

【経営の基調】  
 ~自己肯定感育成で魅力ある信頼される学校づくり~  
 公教育の理念に立ち、県・地区・市の重点施策に基づき、地域の実態、保護者の期待や願い、子どもの心身の発達を踏まえ、人間尊重の精神を根底に「知・徳・体」の調和の取れた心豊かで、たくましい子どもの育成

【始良市教育振興計画のめざす教育の姿】  
 ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり  
 教育の目標：自立（社会的な自立 学びの自立 生活上の自立）  
 ふるさとを誇れる 生きる力に溢れる 夢や希望を抱く

【学校教育目標】



心豊かでたくましく、確かな学力を身に付け、自分らしさを発揮する竜門の子供の育成

校訓：強く 正しく 明るく 美しく

〈キャッチフレーズ〉

〈魅力ある教育活動〉

自分が好き みんなが好き 学校が好き

確かな学力・造形活動・郷土教育の学校

【めざす学校像】

- 1 楽しく、安心できる、美しい学校
- 2 生きる力や個性を伸ばす学校
- 3 家庭や地域と共に前進する学校

【めざす子供像】

- | 〈やさしい子ども〉        | 〈かしこい子ども〉          | 〈たくましい子ども〉   |
|------------------|--------------------|--------------|
| ○ 思いやりのある子       | ○ 主体的に学ぶ子          | ○ 最後までやり遂げる子 |
| ○ 進んであいさつや返事をする子 | ○ 自分の考えを説明し、伝え合える子 | ○ 運動を続ける子    |
| ○ 自然や物を大切にしている子  | ○ 進んで読書をする子        | ○ 安全や健康を守る子  |

【めざす教師像】

- 1 教育公務員としての自覚を持った教師
- 2 指導力を向上し、結果責任を果たす教師
- 3 創造、協働し、信頼される教師

令和5年度重点課題

- 1 確かな学力の定着と基本的学習態度の育成
- 2 豊かな心や思いやりの心、規範意識等の育成
- 3 人権尊重の精神の涵養を図る教育活動の推進
- 4 基本的生活習慣と生活リズムの確立
- 5 健康の増進と気力・体力の向上、児童の安全確保
- 6 家庭や地域との連携による開かれた教育の推進

めざそう竜門小の姿（魅力ある学校づくり）

- 1 竜門小で学ぶと、学力が定着し、学習力が高まる。
- 2 竜門小の子供たちは、協力し合い、思いやりのある礼儀正しい子になる。
- 3 竜門小の子供たちは、みんな元気で楽しい学校生が送れる。
- 4 竜門小でないと経験できない教育活動がある。

自己肯定感の育成  
 令和5年度の重点取組事項

確かな学力の育成  
 （授業充実と学業指導の徹底）

- 取組1 学習指導の充実**
- 1 「学び合い」の授業づくり
    - ・ 対話の量と質の向上
    - ・ 授業のユニバーサルデザイン化（情報の視覚化・板書・発問）
    - ・ 「学力向上3つの重点と7つの徹底事項」の実践
  - 2 「学びの状況認識・振り返り」指導の充実
  - 3 ICT機器の効果的な活用
- 【数値目標】アンダーアチーバー0 NRT偏差値：各教科53以上  
 全国学力学習状況調査・鹿児島学習定着度調査・県市の平均以上
- 取組2 基礎基本の定着**
- 1 「竜門小メソッド（学習の約束）」の共通実践
  - 2 分かるまで徹底指導
  - 3 授業終了での小問・書く活動の確実な実施
  - 4 授業と連動した家庭学習の充実  
 低：40分、中：60分、高：90分 予習・復習の習慣化
  - 5 市・県データ集の計画的な活用
  - 6 チャレンジタイムの工夫・改善
  - 7 伝え合う力の育成
    - ・ 話し合いの仕方の指導
  - 8 読書活動（多読と質読）の充実  
 低150冊・中120冊・高100冊、推薦図書、並行読書
- 取組3 校内研修の充実**
- 1 授業実践の交流
  - 2 相互参観の充実
- 取組4 教職員の資質向上**
- 1 個人研究テーマの設定と実践
  - 2 各種研究会への出席・還元

豊かな心の育成  
 （3点努力事項の徹底）

- 取組5 生徒指導の充実**
- 1 3点努力事項（挨拶と返事、整理整頓と後始末、温かな言葉遣い）の徹底指導
  - 2 いじめ・不登校・問題行動の未然防止と早期発見・早期対応、指導体制の充実
  - 3 「学校楽しい」と「得意なこと苦手なこと」等を活用した教育相談
  - 4 異学年交流活動の充実
- 【数値目標】いじめ・不登校ゼロの達成
- 取組6 心の教育の推進**
- 1 人権同和教育の推進
    - ・ Momを具現化した学級づくり  
 M：みつめる O：思いをめぐらす M：向き合う
  - 2 道徳科を要とした総合単元的な道徳教育の推進
  - 3 特別支援教育の推進
    - ・ 授業・教室環境・人的環境のユニバーサルデザイン化
  - 4 掃除活動の充実
    - ・ 教児同行・後片付け

健やかな心身の育成  
 （一校一運動の継続）

- 取組7 気力・体力向上の充実**
- 1 健康観察・健康相談体制の徹底
  - 2 教科体育の充実、体力テストの活用
  - 3 「チャレンジかごしま」への取組
  - 4 体力づくりの生活化
  - 5 一校一運動（縄跳び）の充実
- 【数値目標】  
 \* 全員登校日100日以上  
 \* 体力運動能力調査（県平均以上）
- 取組8 保健・安全指導の充実**
- 1 疾病やけが等の予防への実践力の育成
  - 2 安全意識や危険回避態度の育成
  - 3 安全管理の徹底（安全点検月1回）
  - 4 「食育」の観点に立った給食指導の充実
  - 5 PTAや地域見守り隊との連携・協力
  - 6 交通安全関係諸団体等との連携

**取組9 特色ある教育活動**

- 1 造形活動：全学年による粘土造形活動（1～4年…皿作り体験、5・6年…ろくろ体験 焼き窯）
- 2 郷土教育：地域の特色（自然・歴史・文化・伝統・人物等）への学び
- 3 食育教育：米作り・野菜作り・大豆作り等（年間活動）

**取組10 加治木中ブロック共通実践**

- 学習の構えの確立：学習用具の準備と机上整理、学習のしつけの徹底（起立・礼・立腰・返事・挙手）  
 学習態度の徹底（話し方・聴き方・書き方）
- 学習環境の整備：かばん棚や靴箱の整理・整頓、残り姿の美しさ
- 家庭学習の習慣化：学年に応じた日記・音読の徹底・家庭学習時間の確保
- メディアダウンの推進：午後9時以降のスマホ等の使用禁止・加中定テに合わせたメディアダウン

家庭との連携

- 1 家庭学習時間の確保・見届け  
 低：40分 中：60分 高：90分
- 2 学習用具の準備・見届け  
 前日の準備 ☆学習用具忘れ：週1回以下

- 1 基本的生活習慣の確立  
 3点努力事項の家庭での実践
- 2 家族の一員としての自覚  
 家事（手伝い）を決めて実践

- 1 生活リズムの確立  
 早寝・早起き・朝ご飯、メディア対応
- 2 疾病の予防と治療の徹底  
 う歯治療率100%の実践

開かれた学校

- 学校行事・授業等の公開
- 家庭・地域への積極的な広報活動
- 地域の人材や素材等の積極的な活用
- 学校関係者評価委員会の開催
- 竜門小教育週間の実践
- 各種アンケートの実施

子どもたちへの学力向上責任を果たし、魅力ある学校づくりを進める

